

# やわらぎ便り

2020年1月15日発行

発行責任者 帯広やわらぎ園 施設長 岩上敏之



年  
忘  
れ  
パ  
ー  
テ  
イ  
ー



記事 水野生活支援主任

昨年十二月二十七日に北海道ホテルで年忘れパーティが開催されました。今年は利用者のご家族にも案内し、2組のご家族に参加いただきました。司会を渡部一也さんが務め、施設長の挨拶を終えた後に中井大介さんの乾杯で会が始まりました。食事がテーブルに運ばれると皆さんには我先にと料理に手を伸ばし、美味しいように召し上がってきました。美味しい食事の後はと言えばカラオケで、毎日の活動の合間に練習を重ねた自慢の歌声を披露され、満足そうな顔をされていました。一年間お互いに頑張ったことを労い次年の英気を養う良い機会となりました。

# パークゴルフ大会



九月十一日に池田町の清美ヶ丘公園パークゴルフ場にて十勝知的障がい施設協議会主催の交流パークゴルフ大会に参加してきました。十六施設二十三チームが集まり、各チームに地元のボランティアの方がスコアマンとして付いてくださり十八ホールを回っています。参加された利用者さんはみなさん希望により参加された事もあり、のびのびとプレイされていました。

プレイ中はみんなの熱気に押されてかプレイには最適な天候でしたが、プレイが終了して閉会式が始まると熱気も収まったのか雨が降り出しましたので、閉会式は途中で切り上げられて帰路についています。みなさん楽しかったのか「また来年も参加しようね」と話されていました。

記事 高橋生活支援員

# セレクト行事「ボーリング」



十一月二十一日（木）に利用者九名、職員三名でボーリング・温泉コースへ行つてきました。

まず始めにスズランボウルにてボーリングを行っています。数日前より楽しみにしていましたので、ボウルを選ぶ時には、真剣に選んでいました。いざゲームが始まると、利用者さん同士やスペアが出ると、利用者さん同士や職員とハイタッチをして全身で喜びを表現していました。一ゲームでしたが皆さんとても満足気でした。

一汗かいした後は、「鶏の伊藤」にて食事をしています。運動した後でお腹が空いていた為か、皆さん話しきする事も忘れて黙々と食べ進めていました。温泉が待ち遠しくて早く食べ終えた方は「温泉はまだ?」とソワソワしていました。

水光園では、電気風呂やサウナ・露天風呂等、大好きな温泉を満喫して大満足な様子でした。

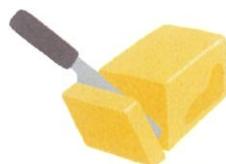


記事 山田生活支援員

# セレクト行事「バター作り」

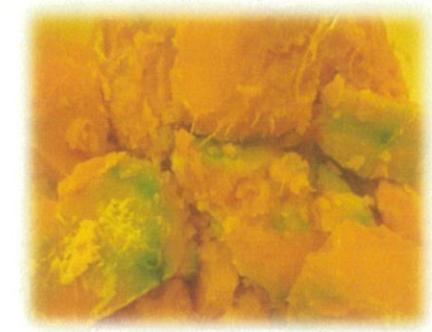
九月二十六日（木）新得町共働学舎にてバター作り体験を実施しました。牛乳とバターが入った容器をひたすら振る作業は、利用者の皆さん笑顔で取り組まれ、楽しんでいた様子が伺えました。早い人は五分程容器を振り続ける事で液状から固形に変わり、バターができました。早く終わった人が他の人の容器振りも手伝ってあげる優しい姿が見えた事もできました。出来上がったバターに塩を混ぜ、焼きたてのパンにつけて食べると利用者から「おいしい」との声があがり、昼食の新得そばを食べ終えてから一時間経つていませんでしたが、パンも完食し、皆さん大満足のセレクト行事でした。

記事 村上生活支援課長





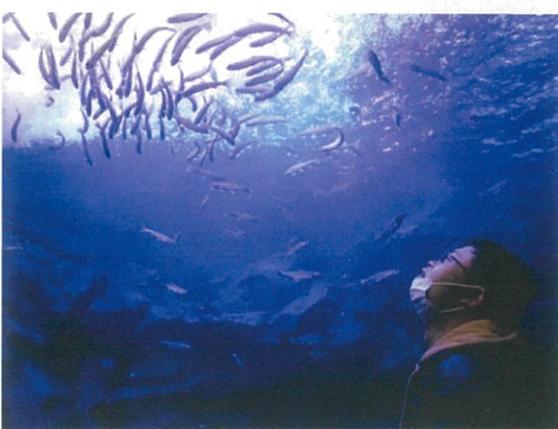
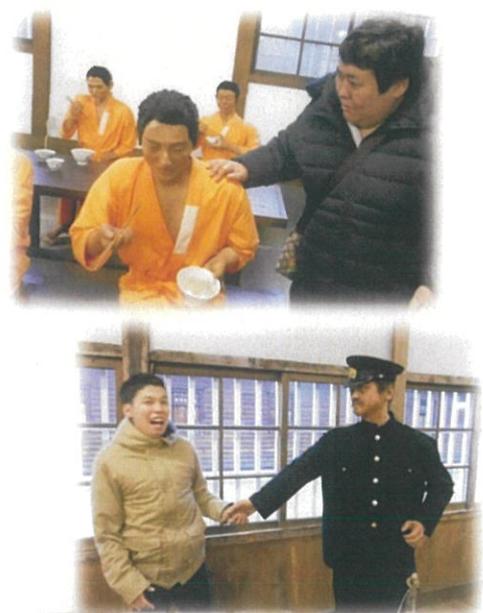
# 土曜スマイル「かぼちゃ餅ぜんざい」



十一月十六日(土)、大正地区朝市で購入したカボチャを使い、かぼちゃ餅ぜんざいづくりを行いました。切ったかぼちゃを鍋に入れ茹で上ると食堂内にほんのりといい匂いが食堂内に広がりました。みなさんで一つまみ味見をし、「あまいね。」と言いながら、いよいよ調理開始です。かぼちゃをつぶす人、片栗粉を入れ混ぜる人、丸めたり伸ばしたり、思い思いに形を整え「わあ上手。」と見せ合い、おしゃべりしながら、楽しいおやつ作りの時間となりました。かぼちゃの硬さも甘さも、大満足な美味しいかぼちゃ餅ぜんざいを皆さんで食べました。

記事 中島生活支援主任

# 一泊希望旅行（北見・網走）



十一月七日(木)一泊旅行で網走監獄の見学に行ってきました。たくさんの囚人の模型があり、すべて表情が違うのを見て、興味津々に「写真撮つて」と職員に話し掛け、囚人とのツーショットを撮っていました。また、囚人の浴槽では、そのオブジェクトとしてタオルが置かれていると、それを手に取り囚人の頭に載せて楽しまれています。

夜には、各自、事前に注文をしていた中華料理を丸いテーブルを囲み、みんなでおしゃべりしながら食べました。温泉に入る前には、コンビニに寄ってアイスクリーム等、買い物も楽しむ事もできました。

一日目には、北見のハッカ博物館と北の大地の水族館の見学に行きました。ドクターフィッシュの水槽があり、職員が手を入れて見せると興味を持ち、手を入れて「くすぐったい！」と嬉しそうに笑っていました。思い出に残る一日間となりました。

記事 荒井生活支援主任



# クリスマス会



記事 阿部生活支援員

十一月七日帯広保健福祉センターにてお楽しみクリスマス会に参加してきました。

冬に熱い演出と技術で盛り上げてくれた平原太鼓、華麗な踊りのチアリーディング、翔陽中学校の吹奏楽部によるクリスマスソングや懐かしの七十年代メドレー演奏等、会場は拍手やアンコールもあり大盛り上がりでした。盛り上がった後は皆さんお楽しみの食会♪

エビが一本乗ったエビ天丼、デザートにチョコレートパウンドケーキを食べ、皆さん笑顔で完食されていました。お土産には、羊毛できているリースストラップを頂き、皆さん笑顔のクリスマス会となりました。

今年もアグリファーマション様からの依頼で九月から十一月までの期間で農作業実習がありました。

トウモロコシ・イモの収穫や箱詰めなどの作業を

利用者さん・職員で取り組みました。皆さん毎日の農作業実習を楽しみにしているようで、実際に畑に赴き意欲的に作物を収穫し、コンテナ数が増えるた

びに、大変喜ばれていました。

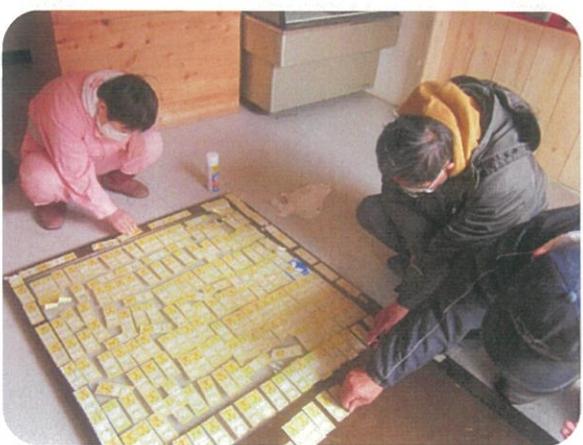
作業的には短い期間でしたが、午前・午後ともに行い、皆さん大変だったと思います。しかし外部に出る事をとても楽しみにしてくれて作業が終えると今度は、いつ行けるのか?自分が参加者の予定が入っているのか?などの声があがっていました。

今後も農作業実習に限らず、利用者の皆さんのが意欲的に、または楽しく作業できるものを職員で考え、提供していく事ができればと思います。

農作業実習に参加していただきたい利用者の皆さん、どうもお疲れ様でした。また、ありがとうございました。

記事 鈴木生活支援主任

## 農作業実習



# 「観光と福祉のコラボ」 幸福村でのお仕事

お世話になつてている幸福村さんから依頼があり、店舗入り口のシールを剥がす作業をしてきました。スプレー やドライヤーなど、様々な方法を使い、なんとか綺麗になりました。

幸福村さんは様々なアイディアで観光に力を入れており、福祉との連携も大切にされています。

ちょっとした繋がりから活動に幅が出てくる事があり、そのようなご縁をこれからも大切にしていきます。

記事 寺島生活支援員

